

言葉の研究

2025年3月26日

柴本 和夫

① 政治関連（外国）

- ・ウクライナとの友好的な「公開公論」～「公開口論」に唖然／呆然
- ・「ホワイト」・ハウスは、「口論／喧嘩」の家となつた～「ファイト」・ハウス
- ・ウクライナの資源でトランプが狙うのは、希少鉱物＝レア・アース
- ・日本の資源でインバウンド客が狙うのは、希少好物＝レア・和菓子
- ・51番目の州にすると、脅されたカナダ国民は目に涙～目が「トロンと」、します
- ・戦争の終結には目途がないと発言するロシアの首脳～終結のメド・ネー・ジェフ

② 政治化関連（日本）

- ・国会議員の元気の秘訣は、《睡眠》と《酒》～自《眠》党 民《酒》党（現立憲）
- ・ナタで襲撃された立花党首。ナタによる被害場所を説明する～ナタでここ
- ・高齢者に【しあわせ】を、との首相発言～高齢者に【しわよせ】すると聞こえる
- ・巨悪の病院～白い巨塔 中身が空っぽの政党～黒い虚党 青いのはブルーシャトー

③ スポーツ関連

- ・山本と大谷のドジャースの試合展開は、山（本）あり（大）谷あり～そして佐々木もあり
- ・大谷のシューズにデコ・ピンの姿あり～単なるデコ・レーションですと大谷談
- ・山本は、【やり投げ】の真剣なトレーニング～【なげやり】の手抜きではありません
- ・ストライクが入らない。高めのボールを連発～昨夜飲んだ、ハイ・ボールを悔やむ
- ・サッカーの試合は大接戦～試合展開は二転三転して、得点も2点3点となった

④ 世相の話題

- ・最近、NHKとフジテレビの人気が急上昇～その理由はコマーシャルを流さないから
- ・米不足で農業がピンチ～日本の農業の存在感を高め、【農】と言える日本をめざせ
- ・昔は選挙の《一票の差》が問題。米騒動の今は《一俵の差》が問題
- ・米の販売の変化あり～昔は《店売》が当たり前。今は《転売》が当たり前の時代

⑤ ダジャレ系

- ・様式の個室トイレが発祥とされる格言～大は小を兼ねる
- ・冷暖房完備の会社が発祥とされる格言～暑さ寒さも会社まで（会社なら快適です）
- ・加賀の金沢城が豪華なのは、前面だけ～築城主は加賀の前田家
- ・レバーは、食べだしたら止まらなくなる食べ物～レバー・エンディングストーリー
- ・掘り出し物を見つけて良い買い物～グッド・バイ（買）であった
- ・配ってはいけないのは、商品券。配って喜ばれるのは、ジョークの笑品券

もうすぐ春ですね♪。ちょっと気取って、ジョークをひとつ
大いに笑おう ジョークサロンで